

**梶総務企画課長補佐** 国

らの交付金は診療所、保健センター、こども園、へき地保育所の人件費。道からの交付金は消防幌延支署の人件費。

**高橋秀明委員** 深地層研究センターができて20年経過した。その間50億を超すお金があると聞くが。

**岩川副町長** 人件費に充当して浮いた額の半分程度を『ふるさと創生基金』や『公共施設等整備基金』などに積み立てている。今後、学校建設、多世代交流施設、下水道や道路など、インフラ整備への利用を考えている。

## 令和6年度決算（総括）

**齋賀委員** 社会教育費の地域おこし協力隊募集結果は。

**田村教育次長補佐** スキー場の人員確保で募集を予定していたが、職員体制が変わらないので見送った。

**齋賀委員** 決算説明資料に公聴活動の充実に努めたところがあるが、情報ボックスも福祉の手帳も更新されていない。

い。

**梶総務企画課長補佐** 情報ボックスは作らなければならぬが、少し時間が欲しい。

**清水保健福祉係長** 福祉の手帳は各課から情報収集して更新作業を進めたい。

**高橋秀之委員** こざくら荘支援事業補助金の増額要因は。



こざくら荘

**清水保健福祉係長** 外壁の修繕に対する支援と職員の処遇改善加算が制度改正により直接職員に還元されることにより人件費が増額した。

**高橋秀之委員** 名山台の建物は現在使われていないが、今後、建物をどうするのか。

**伊山産業建設補佐** 閉鎖しており、撤去に向けて経費の算出など、早急に対応したい。

**佐藤委員** 生活応援事業の支援者人数は。

**清水保健福祉係長** 予算は150世帯で、実際の申請は96世帯。

## 特別会計

**国民健康保険診療所**

**齋賀委員** 現在病床数は19床あるが、看護師や医師の人材が不足する中、現在の病床を維持しないとならないのか。

国からは病床削減に対して補助金などもあるので、再検討すべき時期ではないか。

**野々村町長** 病床数は議会

や町民と議論を重ねて設定した経緯がある。今後、救急患者の受け入れなども考慮し、バランスの取れた形で運営体制を再構築したい。診療所長の意見や住民の声も聞きながら、近いうちに議論を進めたいと考える。

**佐藤委員** 看護師が不足している状況の中、現在の診療所内でのローテーションや夜勤体制がどのように運

用され、職員の不満が生じないよう配慮されているのか。

**村上国保診療所事務長** 看護師4名が欠員しており、現在は派遣看護師で対応している。派遣看護師を含めると、定員数は確保できており、夜勤を含めた通常どおりのシフトを組んでいる状況。ただし派遣契約終了後に次の派遣が確保できない場合、在職職員に負担が生じる可能性がある。その際はできるだけ早期に派遣先の確保に努め、勤務体制の安定を図りたい。

用され、職員の不満が生じないよう配慮されているのか。

## 臨時会

10月10日

第6回幌延町議会

第6回幌延町臨時会は10月10日（金）に開会され、議案1件を原案どおり可決し、同日に閉会した。

議案第1号

令和7年度幌延町一般会計補正予算（第3号）

8月の大雨により被災した道路の復旧工事及び測量設計費などで4千388万4

千円の増額補正。

**齋賀委員** 工期はいつまでか。

**角山産業建設課長** 3月末まで見えているが、なるべく早く完了できるようにしたい。

**植村委員** 大雨による道路の災害箇所は何か所か。

**角山産業建設課長** 道路7か所、取付け道路2か所。

**植村委員** 除雪に支障は出ないのか。

**角山産業建設課長** 除雪に支障が出ないスケジュールを組みたい。

**植村委員** 激甚災害の指定はいつ頃か。

**角山産業建設課長** 激甚災害の指定時期は未定。



8月17日 幌延駅前冠水